

発行人 諏訪 榮治郎
編集 スタッフ一同

大船渡だより

～これからも活動を継続していきます～

震災の翌年、2012年1月14日、カリタス大船渡ベース地ノ森いこいの家が開所し、丸9年の時が流れました。

大勢の方々に出席していただいたの開所式。とても寒い日だったのを覚えています。その日から、全国からボランティアさんが来てくださり、瓦礫片付けや側溝の泥上げに始まり、漁業支援、農業支援、そして仮設住宅訪問、様々なサロン活動、イベント、災害公営住宅の集会所での交流会等々、色々な活動で被災した方々に寄り添っていただきました。ボランティアに来ることは出来なくても、遠くから被災地を思い、支援物資、義援金を送ってくださったり、お祈りを続けてくださっている方々もいらっしゃいます。本当にありがとうございます。

そして昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ボランティアさんの受け入れを中止し、スタッフのみで出来る活動を続けています。震災から10年を迎えましたが、大船渡ベースはこれからも活動を継続していきます。コロナ禍が収束したら、是非また大船渡ベースに来て、復旧復興した大船渡・陸前高田を見ていただきたいと強く願っています。

地域のイベントや活動紹介

あれから10年が経ちました…今年の3.11

2021年が始まると、すぐに「3.11には大船渡へ行きたい。」というご連絡が次々とありましたが、残念ながら、今年もどなたもお迎えすることができませんでした。

今年の3月11日は、午前中、災害公営住宅でサロンを行ない、折り紙で飾り物を作りました。津波の話をする方もいましたが、殆どの方は津波には触れず、いつも通りのお喋りをしていました。以前地ノ森仮設で足湯に参加されていた方が、今は公営住宅のサロンに参加されています。月日の流れを感じます。

大船渡教会では、ギャリー神父様司式の追悼祈念ミサがありました。ベースでは、14:46の市のサイレンと教会の鐘、そしてお寺の鐘の音が鳴り響くところをライブ配信しました。ライブ配信中に、「いいね」マークが飛び、コメントも入り、遠方の方々と繋がっている実感がありました。ライブ配信のお知らせ映像を事前にベースのfacebookで流した所、多くの方に見ていただけて、とても嬉しかったです。

また、3月11日の各ベースの様子を『カリタスみちのく』のfacebookで紹介しました。カリタスベースの横の繋がりも強く感じた今年の3.11でした。

今年も帰ってきてくれました

陸前高田市に今年も白鳥が帰ってきました。毎年11月上旬頃になると旧市街地の西側を流れる気仙川に飛来し、震災前は多くの方が川岸からパンを与えるなどして親しんできました。街並みがすっかり変わってしまっても忘れずに帰ってきてくれる白鳥達を、愛おしく眺めています。

震災後、少しずつ数が増え、今年は200羽ほどの姿を見る事が出来ました。気仙にやってきた白鳥はおおむね3月上旬には北へ戻っていき、暖かな春がやってきます。また来年、待ってるからね。



<ベースからのお知らせ>

- カリタス南三陸と共催の『東日本大震災応援ツアー2021』は今年度は中止とさせていただきます。
- 県内にお住まいの方には被災地見学のご案内を致します。お問い合わせください。

大船渡市の中心地の様子 (2021/3/11 撮影)



ボランティア登録者数

男性 678人
女性 1391人
⇒ 合計 2069人

◆2月1日～2月28日
ボランティア数
男 性：0名
女 性：0名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、**ボランティアさんの受け入れを中止**とさせていただきます。

陸前高田市小友町の『気仙大工左官伝承館』で、平成4年のオープン以来初めての畳替えが行なわれました。館内の4部屋を、1週間かけて畳替えしたそうです。施設の職員の方が、「震災後、全国からたくさんの方々が来て下さって、癒されて帰って行かれました。早くコロナが終息して、またたくさんの方々に来てほしいです。」と仰っていました。畳替えされた部屋は明るく感じられ、コロナの終息を願い、またたくさんの方々を迎え入れたいという職員の方々の強い思いが感じられました。

オープン以来、初めての畳替え



大船渡ベースの活動紹介

お茶っこ交流会

3月6日(土)、清泉女子大学とのZoomお茶っこ交流会が開催されました。

これは、1年生から毎年ボランティアに来ていた新4年生の学生さんが、コロナ禍でも大船渡と繋がっていたい、そして、まだ大船渡を訪れたことのない学生たちに大船渡の震災の被害と復興状況を知ってもらいたい、感じてもらいたいと企画してくださり実現しました。

当日は、清泉の学生8名の他、OG、大学関係者など約15名が参加してくださいました。1部は学生メインで、企画してくださった学生さんが大船渡ベースでのボランティア活動の体験談を交えながら、震災や大船渡について説明する事前学習会。2部は全員参加してのお茶っこ交流会。お茶のお供として各自準備したお菓子を紹介しながらの自己紹介や、大船渡ベーススタッフから方言クイズやベースの活動を紹介します。



3部は振り返りとして感想を共有しました。画面越しではありましたが、懐かしい顔との再会や大船渡を訪れてみたいとの声に喜びを感じ、また、皆さんが大船渡に帰って来られる場所をしっかり守ってほしいという力をいただきました。

『カリタスみちのく』始動します!

これからも活動を継続するカリタスベースやグループ同士の情報共有、全国への情報発信を行ないます。必要とされているところに支援をつなぐお手伝いをしていきます。

▽カリタスみちのくFacebookページ

<https://www.facebook.com/カリタスみちのく-121864403124772/>

大船渡ベースとともに『カリタスみちのく』もどうぞよろしくお願いたします。

2021年2月1日～28日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら日々活動しています。2月から『カリタスのびのび広場』を始めました。月に2回、未就園児の子ども達が遊べるようにホールを開放しました。

2/16～3/7まで、市が『感染拡大防止特別期間』を設けた為、訪問、サロン、イベントを中止しました。電話や手紙で対応しました。また、『カリタス工房』を始め、リース作りや今後のサロン準備として、パーツ作りなどを行っています。

『町の様子』や活動の様子をブログやFacebookで紹介しています。

○9日(火) おはなしころりんの会 (体操と読み聞かせなど)

○16日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ『おひな様作り』

<毎週の活動>

- ・水/土曜日 『買物送迎』
- ・水曜日 『手芸サロン』
- ・木曜日 『パステル絵手紙』
- ・土曜日 『英語学習会』
- ・在宅訪問、個人依頼